

テーマ：忠実に歩もうとする者が理解できない苦しむを味わう時はどうすれば良いのか？

※ヨブ 1:1

「ウツの地にヨブという名の人があった。この人は潔白で正しく、神を恐れ、悪から遠ざかっていた。」

※ヨブ 13:15-16

「見よ。神が私を殺しても、私は神を待ち望み…神もまた、私の救いとなってくださる。」

○理解できない苦しみを味わう時には：

1. _____を思い起こすこと(1-8)

▶「御顔の光」

※民数記 6:25

「主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。」

※申命記 7:1

「あなたが、入って行って、所有しようとしている地に、あなたの神、主が、あなたを導き入れられるとき、主は、多くの異邦の民、すなわちヘテ人、ギルガシ人、エモリ人、カナン人、ペリジ人、ヒビ人、およびエブス人の、これらあなたよりも数多く、また強い七つの異邦の民を、あなたの前から追い払われる。」

2. _____で心を留め続けること(9-22)

※申命記 7:7-8

「主があなたがたを恋慕って、あなたがたを選ばれたのは、あなたがたがどの民よりも数が多かったからではない。事実、あなたがたは、すべての国々の民のうちで最も数が少なかった。しかし、主があなたがたを愛されたから、また、あなたがたの先祖たちに誓われた誓いを守られたから、主は、力強い御手をもってあなたがたを連れ出し、奴隷の家から、エジプトの王パロの手からあなたを贖い出された。」

3. _____を祈り求めること(23-26)

※マルコ 4:38

「ところがイエスだけは、とものほうで、枕をして眠っておられた。弟子たちはイエスを起こして言った。「先生。私たちがおぼれて死にそうでも、何とも思われませんか。」

※ローマ 8:35-39

「私たちがキリストの愛から引き離すのはだれですか。患難ですか、苦しみですか、迫害ですか、飢えですか、裸ですか、危険ですか、剣ですか。「あなたのために、私たちは一日中、死に定められている。私たちは、ほふられる羊とみなされた。」と書いてあるとおりです。しかし、私たちは、私たちが愛してくださった方によって、これらすべてのことの中にあっても、圧倒的な勝利者となるのです。私はこう確信しています。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちが引き離すことはできません。」

「この世の人は、豊かに与えてくださる間は神を賛美します。しかし、クリスチャンは打ちのめされる時でさえ神を誉め称えます。神が知恵に富んだ、決して間違えることのない存在であり、あまりに良いお方で、決して悪を為さらない存在であると信じているのです。それゆえ、自分が理解できない時も神を信頼し、最も苦しい時にも神を見上げ、全てが上手くいくと信じるのです。」(チャールズ・スポルジョン)